

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

つくば市立学園の森義務教育学校（茨城県）

【GIGA×指導の工夫・改善】 デジタルホワイトボードソフトを活用した作文指導の工夫

＜考察＞

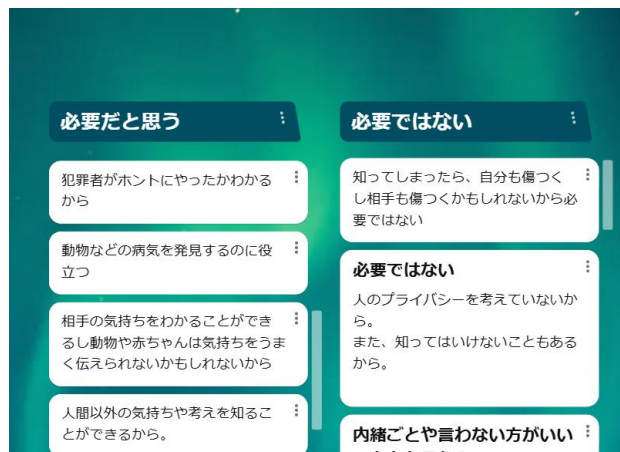
「反対意見を予想して書く」の単元において、デジタルホワイトボードソフトを活用して生徒の意見を集約した。作文の前指導として、集約した思考を基に意見交換を行い、必要に応じて意見の追記や書き換えをした。

自分の根拠が友達と同じであると可視化されたことで、自信をもって作文を書くことができていた。また、反対意見を踏まえて作文を書くために逆の立場の意見を集めたことで、書きやすいテーマで書き進めることができていた。

意見を可視化したことで、ノートとは違い、一目で誰がどんな意見をもっているのかを把握できる。そのため、作文を書いている場面での個別指導がしやすくなった。

また、Wordを使用した作文にしたことで、誤字脱字や雑な筆記による作文指導の本質からのズレを回避することができたため、児童も文章構成や日本語のねじれに注意しながら書き進めることができた。

完成した文章もデジタルホワイトボードソフトで集約することで、友達の文章と読み比べることができた。



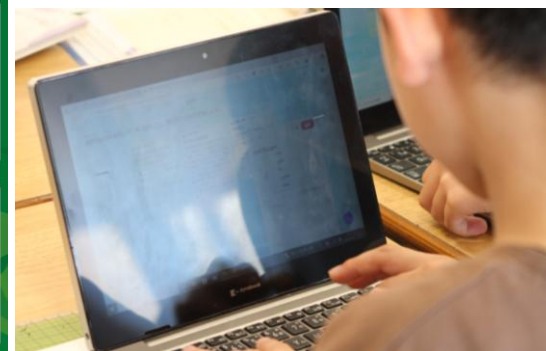
意見を集約した画面



タブレットを開いて授業を受ける様子①



完成した文章を提出した画面



タブレットを開いて授業を受ける様子②